

9月21日：VN 指数は再び下落（VN-Index -1.09%）

- 取引開始してしばらくした後、売りが優勢となり、指数は下落へ向かった。大型株中心に売られており、HPG が唯一の目立った買われていた銘柄だった。
- 銀行、不動産、金融サービスセクターが相場を押し下げている。
- 午後に入るとさらに利益確定が集まり、下落幅を広げた。
- 引けにかけては一層売り圧力が強まり、昨日の上昇をほぼ消し去る動きとなった。
- 370 銘柄が下落、150 銘柄が上昇、変わらずは 48 銘柄と下落銘柄数が大きく上回った。
- 流動性は 12.8%ほど増加し、売買代金は 22.9 兆ドンだった。

VN30 指数は下げを主導（VN30 -1.25%）

- 大型株で構成する VN30 指数は 3 銘柄のみが上昇、25 銘柄が下落、2 銘柄が変わらずだった。
- SSI (-4.66%) が大幅安、その他 MWG (-2.87%) と STB (-2.71%) などとも下落した。
- 一方、1%以上上昇した銘柄は無かった。

セクター・個別株の動き

- HPG (0.00%) はフーイエン省での Bai Goc 港の建設計画を提案した。計画レイアウトには港の規模、容量、鉄鋼工場の規模が含まれており、現状の分析と実現可能な解決策の提案も併せて行っている。
- CII (-0.67%) は BOT とその他の建設プロジェクトの予算配分に関する臨時株主総会を 10 月に開く予定となっている。
- 外国人投資家は 3,640 億ドンの売り越しを続けている。SGN (+0.14%)、VCG (-1.99%) には買いが入っていた。一方、HPG は売り越されていた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。